

第13回 「泊おとしめぎやう」

■平成11年、「一泊おとしめぎやう」出発時の参加者は8名。それが昨年は10名定員オーバーの55名となり、毎年、前年の参加者には案内を出すのですが、今年はお出さないことに。

■そんな中、43名の小中高生が集まってくださいました。高校生3人は班担当の先生として活躍。往時を思うとありがたく、また感慨深いものがあります。



厚木市下古沢 日蓮宗 本照寺での2日間

■ウォークラリーでは近隣の特別養護老人ホーム2カ所に

も寄り、ホームからの質問に答えます。

「磯貝さんというおじいちゃんがいます。見つけたら、おじいちゃんのハーモニカにあわせて一緒に歌を歌いましょう。歌を歌ったら職員さんをお願いして証明書にサインをもらいましょう。ヒント・2階です」。質問は8班分、8通り用意されています。

また「理事長さんをさがしてご挨拶。こんにちは！ちゃんとできたかな？ スタンプをもらってね」は、2カ所目のホームにての質問です。

■子供はほほえましく、またかわいいもの。しかし、反面その素性は抑制なし、といったところでしょうか。色々な物が壊れ、荒らされます。そう、仏具や玄関周りの瀬戸物、配石など。きつく叱って「夕飯無し！」などと言いますが、「うそだよ！」と笑って頭を撫でます……ふう それは長い長い、2日間でした〜(^^)

(関係各位に深甚の感謝を！)



2日目昼食は流しそーめん「どんだけ食べるの？」



愛川町・田代運動公園プール